



公開委員会のお知らせ



テ　マ：　**「排気触媒とシステム技術の最新動向」**

日　　時：　2015年2月19日（木）13:00～16:25

会　　場：　慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 2F大会議室

住　所：　〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

交　通：　日吉駅（東急東横線，目黒線／横浜市営地下鉄グリーンライン）徒歩1分

地　図：　<http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html>

主　　催：　公益社団法人自動車技術会

企　　画：　排気触媒システム部門委員会

受 付 定 員：　55名（排気触媒システム部門委員会 委員除く）

参 加 費：　無料

申込締切日：　2015年2月18日（水）※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

申 込 方 法：　下記 WEB サイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0011>

お問い合わせ：　公益社団法人自動車技術会 出版・技術グループ 岩田

E-mail : tech@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

プログラム（公開内容）

13:00～13:10

開会挨拶 排気触媒システム部門委員会 委員長

飯田 訓正 氏（慶應大学）

13:10～13:55

「自動車用内燃機関技術研究組合AICEにおける後処理触媒技術基礎研究の紹介」

小倉 賢 氏（東京大学生産技術研究所）

環境対策の決め手のひとつとなるクリーンディーゼル乗用車の市場投入に向けて，更なる燃費改善と排気ガス浄化システム実現のために，自動車メーカー九社および二団体が基礎・共同研究を推進する目的で設立したAICEでの排ガス触媒基礎研究の一端を紹介する。

13:55～14:40

「白金族金属の低減に向けた酸化触媒調製技術の開発」

多井 豊 氏（（独）産業技術総合研究所 サステナブルマテリアル研究部門）

白金族金属（PGM）は最も希少性の高い素材の一つであり，その用途の5割以上を自動車排ガス浄化が占める．本講演ではディーゼル酸化触媒におけるPGM低減に向けて取り組んだ，ナノ粒子触媒調製技術開発等について紹介する。

（休憩）

14 : 55~15 : 40

「Diesel Catalyst Development Subjects and Future」

Dr. Andy Walker (Johnson Matthey)

Emission control legislation in the developed markets of Europe, North America and Japan has resulted in the reduction of millions of tonnes of potential emissions from Heavy Duty Diesel (HDD) vehicles, leading to major environmental benefits.

Despite the very high efficiencies of these systems, there is continued drive for further improvements to enable, for example, additional increases in fuel efficiency, which is a key driver in the HDD area. There are also proposals from California's ARB for an optional, much tighter, NOx standard on the 2020 timeframe. This presentation will outline the routes that may be taken to increase system NOx conversion efficiencies even further.

15 : 40~16 : 25

「車載式排出ガス分析計(PEMS)を用いた排出ガス評価法の動向と JARI の取り組み」

相馬 誠一 氏 (日本自動車研究所)

欧米では使用過程車の排出ガス低減のためにPEMS実路排出ガス試験法が注目され、国内でもPEMSでの排出ガス実態把握の必要性が指摘されている。JARIは適正な測定・評価方法の検討に取り組んでおり、重量車の調査例などを紹介する。

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

* * * * *

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まれた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i . 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii . 申込者受付リストの作成
- iii . 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の問合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>